

選挙公報

匠瑳市選挙管理委員会

特色ある街づくりへ

- 子育てと子供たちへの支援
 - 地元製品のブランド化行政のテコ入れ
 - 異業種のコラボ行政からの働きかけ
 - 防犯カメラの増設を提案します
- 佐藤洋一郎のプロフィール
- 昭和 50 年 1 月 27 日生
県立多古高校園芸科 平成 4 年度卒
芝山技術専門学校造園科 平成 5 年度卒
千葉県植木生産連合会 輸出部会長
千葉県植木輸出アドバイザー
匠瑳市植木組合事業部長
匠瑳市倫理法人会 朝礼委員会副委員長
極真空手 拳真塾塾生
匠瑳市消防団 共興分団団員



佐藤洋一郎

市政をチェック、くらしを守る！ 市民の命と暮らし最優先に

- 匠瑳市民病院の医師・看護師の確保
小児科、産婦人科の復活を！
 - 自然災害の防災・減災対策の強化と
避難所の改善を！
 - 避難所となる学校体育館に
エアコン設置とトイレ洋式化を！
 - 学校給食の無償化
来年度以降も継続を！
 - 高すぎる国保税の負担軽減を！
- 実現に全力で頑張ります
- くらし・平和・人権
みなさんの願いにこたえます



日本共産党
田村あけみ

- 1 起業支援・企業誘致で税収アップ
- 2 地域資源を活用！
サーフィンでまちおこし
- 3 お年寄りの「困った」を、若い力で解決

匠瑳市政への想い

4 年前、26 歳で匠瑳市史上最年少の市議会議員として送り出させていただきました。若さで勢いで飛び込んだ私を、皆さんが叱り、励まし、支え、育ててくださいました。声を上げられない人に寄り添い、暮らしの「困った」を一つずつ形にしたい。若者が夢を持ち、高齢者が安心して暮らし、地域で頑張る人が報われる匠瑳市へ。このまちへのご恩を、仕事と結果でお返しします。次の 4 年間も、どうか近藤かいとに託してください。ご投票よろしくお願ひします。

……………【プロフィール】……………

平和地区在住
1996 年（平成 8 年）9 月 12 日 旧飯岡町生まれ

所属・主な活動

- ・平和地区社会福祉協議会 顧問
- ・平和地区青少年健全育成連絡協議会 顧問
- 三川小学校／飯岡中学校／市立緑子高等学校 卒業
- 2015 年 日本製鉄株式会社
- 2022 年 11 月 匠瑳市議会議員選挙 初当選
- ・匠瑳市商工会 青年部
- ・匠瑳市消防団平和分団 団員
- ・千葉県匠瑳市保健委員会 係員
- ・（社）八日市場青年会議所 現役メンバー
- ・（公社）日本サーフィン連盟

活動日記はこちら

お気軽に
ご連絡ください 070-8500-1143



無所属
近藤かいと 30 歳

共創
KYO-SOH
みなさんと共に
新しい匠瑳を創りたい

27 歳・匠瑳っ子の決意！
地域おこし協力隊での 3 年間！
次は市政をおこしたい！

何が決まり、どう動いたか。
私の言葉で包み隠さず届けます。

議会が何が話され、何が決まり、自分がどう考え、なぜ賛成・反対したのか。その過程と結果を、難しい言葉でできるだけ使わず、分かりやすく伝えます。

4 年に一度ではなく、4 年間ずっと評価してもらえる議員を目指します。

「ただいま」と言いたくなる街を、
私たちの手で。

進学や就職で一度市外へ出ても、結婚・出産・住宅購入など人生の節目で、「匠瑳に住みたい」「帰ってきたい」と思えるまちへ。

住宅取得や出産・子育ての負担を確認し、必要などころに届く支援を考えます。

「お金がない」なんて言わせない！
柔軟な発想で「稼ぐ匠瑳市」へ！

予算をただ削るのではなく、必要性や効果を検証し、限られた財源をどこに使うのかを考えます。

事業の見直しとあわせて、ふるさと納税、企業誘致、観光、市有財産の活用など、匠瑳市へのお金を増やす取り組みを進めます。



鈴木ゆうすけ

誰にも負けない 豊富な行政経験と実行力で 匠瑳市を元気に！

- 1 行政改革を推進し、市民サービス向上
 - 2 地域を元気にする産業振興
産業用地整備計画の推進
 - 3 市民の安心な生活と医療
市民病院の建替えに着手
 - 4 観光振興と脱炭素推進
交流人口を最大化
 - 5 少子化対策と安定した雇用
非正規雇用者の待遇改善
 - 6 市民の健康増進
スポーツを楽しむ場づくり
- 昭和 23 年生まれ 78 歳
野田小・野田中・東総工高卒
野栄町役場・匠瑳市役所
現在、自営業
- のさか書道会 西光寺仏画会
野栄文化会会長
のさかスポーツクラブ
川柳のさか 匠瑳市 GG 協会



石橋くにあ

市政を改革！

匠瑳市議会に新しい風を

私はしがらみにとらわれず匠瑳市にとってよいと思った道を主張していきます。働きます！

予算の無駄遣いを止めよう

建設費が高騰している中、大型な建設事業が控えています。十分な費用対効果が見込めるのか、将来的に借金を返すことができるのか、少しでも無駄が減るよう問い続けます。デジタル化や AI の活用を推進し、行政の効率化を目指します。

浮いた資金は将来への投資へ

匠瑳市の人口減少はとて深刻です。住みよいまちづくりや若者にとって必要な施策を行うべきです。

伊東一成 プロフィール

1971 年 10 月生まれ。匠瑳市高在住。

須賀小学校、八日市場第二中学校、匠瑳高校、獨協大学法学部卒。一新塾第 49 期生。

元匠瑳市職員。

現職行政書士、千葉県行政書士会理事。

公式サイト <https://kazunari.ito.to>



いとうかずなり
伊東一成

- ### 匠瑳市の課題
- ① 道路・水路・公園が劣化している。整備を急ぐべきです。
 - ② 壊れた今泉津波避難タワーは付近に避難所ができたので、避難道路を整備すべきです。
 - ③ 市民病院は、近隣市町の病院との統合が望ましい。それまでは、現在の病院を緊急リホームすべきです。



増田きよみ

持続可能なまちづくりへ変化のとき 市政に新しい風を！

財政問題や人口減少など、大きな課題の解決には新しいアプローチが必要です。立ち場やしがらみを越えた市民一体となって、一緒に解決策を考え、実行していきましょう！

1 「かせぐ自治体」づくりで財政健全化
まずは、危機を乗り越える

2 地域経済の強化、地域産業の創出
地域に投資し、未来の基盤をつくる

3 だれもが暮らしやすい社会福祉
子ども、現役世代、高齢者
一人ひとりの暮らしと未来を大切に

32 歳・若者代表 慶應大学法学部政治学科卒

しがらみのない移住者 だから起こせる変化。
誰よりリスクを取って行動し 匠瑳の未来をつくります

1993 年 11 月生まれ、32 歳。匠瑳市に移住して 4 年。
都立青山高等学校、慶應義塾大学法学部政治学科卒業。
三菱電機株式会社、フィットネス系の社会起業家事務のち
匠瑳市で第 1 号の地域おこし協力隊として匠瑳市に移住。
多田屋跡地に「ブックカフェ」を開業。「匠高カレー」開発等
アイデアと行動力で地域の未来づくりに奮闘中。



北條まさのり 32 歳

未来を動かす。実行力。

農業・民間企業・地域活動の経験で、市政へ。

匠瑳まるごと連携プロジェクト

農園・植木・商店・イベントをつなぎ、周遊マップ・共通カレンダーと SNS・動画で発信。来訪と消費を増やします。

地域産業を育て、人と投資を呼び込む匠瑳へ

- 販路・ブランド化、新規就農・事業承継を支援
- ふるさと納税返礼品の改善・名産品づくり
- 返礼品・名産品の開発チーム設置を提案
- 脱炭素・再エネを活かす企業誘致で雇用創出へ

子どもの可能性を広げ、ふるさとへの愛着を育む匠瑳へ

- 地域と学校をつなぐ職業体験・地域学習
- 放課後の居場所・通学環境を改善
- AI・デジタルを正しく判断し、活用する教育

医療と福祉を支え、安心して暮らし続けられる匠瑳へ

- 地域医療・福祉を支え、移動が困難な方を支援
- 防災・見守り・避難支援を強化
- 行政の AI 活用で、市民相談の時間を確保

市民の声を、市政へ。費用・財源を確かめて提案。事業の効果を検証し、結果を分かりやすく報告します。

【略歴】
1977 年 匠瑳市（旧八日市場市）平和地区生まれ。
こいで農園・フルーツマト農家。
民間企業 3 社約 26 年間、営業・工場運営を経験。
八日市場ふるさと交流協会理事。
平和地区元消防団員。

政策の詳細はこちら



こいでかずひで
小出けいぞう

立候補にあたって
新病院建設計画が進む中、匠瑳市は厳しい行財政運営を強いられる局面にあります。匠瑳市民病院には自治体病院として果たすべき役割があり、赤字経営はやむを得ません。しかしながら、市民の皆様の過剰の負担や匠瑳市の財政危機を招かないよう、絶妙なバランスの取れた経営をしていく必要があります。医療・介護のみならず、子育て・教育、産業振興、防災、少子化等、匠瑳市に課題は山積しています。

私の国家公務員としての経験、高齢者支援団体運営の経験や自治体病院経営管理部門での経験、両親の介護経験を活かし、これまで知り合えた方々、そしてこれから出会うより多くの方々と協力して、生まれ育った故郷匠瑳市に返したいとの想いから、今回の匠瑳市議会議員選挙への立候補を決意しました。

主な政策

- 持続可能な市民病院経営
- 高齢者・家族の想いに寄り添う介護
- 津波避難タワーの再生
- 空き家空き店舗空き公共施設の活用
- 就職氷河期世代対象の市職員採用
- 特産品 PR とふるさと納税推進

プロフィール ブログ URL

1975 年生まれ、匠瑳市出身。
八日市場二中卒業、成東高校理数科卒業。
東京大学工学部化学系生命工学科卒業、
東京大学大学院工学系研究科化学系生命工学専攻修了。
都内法律事務所勤務、高齢者支援の一般社団法人勤務、
神奈川県大和市役所（大和市立病院）勤務を経て、
両親の介護のため離職して故郷に帰ってきました。
難病の亡母、父の介護で苦労を重ねてきました。
平成 26 年度東京大学市民後見人養成講座（第 7 期）修了。
幼い頃から犬の大好き。愛護動物取扱管理者。



中川しんじ

資源もお金も思いも 匠(めぐ)るまちへ!!

エネルギーだけで年間 50 億円が市外へ流出
外部依存が高いと資金が地外へ流出し、災害や国際情勢の変化に脆弱になります。匠瑳市では年間 50 億円がエネルギー費として市外へ流出。エネルギーが地域で「めぐる」地産地消を深め、地域経済と防災力を高めます。

循環型社会の先駆けへ
廃棄物という概念をなくし、資源を循環させていくサーキュラーエコノミーという経済モデルが広まりつつあります。「めぐる」という意味の字を市名に持つ匠瑳市こそ循環型社会の先駆けでシティブランドに！

リユースと有機農業の促進
匠瑳市の豊かな生態系と地域の力を生かし、リユース・リペアで「誰かの不要を誰かの必要」へと「めくらせる」、有機農業を進め、匠瑳の未来を担う子どもたちの給食に有機米 100% を実現します。

子どもがつくる権利条例を
民主主義の担い手として、子どもたちが考える、つくる「子どもの権利条例」の策定を提案。より良い社会にしたいため、子どもと子育て当事者の声を施策に反映し、受け継がれてきたものを次の世代へ「めくらせて」いきます。

幸福度をアップして次の世代へ
モノだけでなく、人の「思い」めくらせる。循環するたびに豊かさと幸福を育み、今より豊かな未来を次の世代へ。あきらめず、匠瑳市を「めぐるまち」へとつないでいきます。

内山隼人 プロフィール

須藤元氣氏（元参議院議員）率いるダンス/パフォーマンスグループ「WORLD ORDER」で活動。
妻と子と家族 3 人で匠瑳市に移住。8 歳の娘の子育て奮闘中。
2022 年 匠瑳市議会議員補欠選挙で初当選。
同年の本選挙を経て、現在 2 期目。

内山 隼人
公式サイト
(46 歳)



うちやまはやと
内山隼人 (46 歳)

食でつくる、匠瑳の未来

ごあいさつ

食で、人を支える。食で、匠瑳を元気にする。
病院給食 17 年、学校給食、保育所給食、給食センターの統合・新設まで、食の現場で人を支えてきました。その経験を生かし、子どもから高齢者までの食、地産地消、担い手育成、匠瑳の食のブランド化に取り組みます。

佐藤ゆうじが目指す“食”のビジョン

- ① 子どもの食
学校給食・保育食・食育で未来を育む
- ② 高齢者の食
介護食・フレイル対策で健康と生活を支える。命に寄り添う食へ
- ③ 病院の食
治療と生活を支える。命に寄り添う食へ
- ④ 地産地消
匠瑳の食材を生かし、農業と地域を元気に
- ⑤ 担い手育成
生産者の未来を守り、次の世代へつなぐ
- ⑥ 食のブランド化
匠瑳の食の魅力を全国へ発信し、地域に活力を

佐藤ゆうじ・プロフィール

【学歴】 豊栄小学校、八日市場第二中学校、県立匠瑳高校 卒業
【職歴】 国保匠瑳市民病院（旧・国保八日市場市立病院）、匠瑳市学校給食センター（旧・八日市場市学校給食センター）、匠瑳市八日市場保育所

専門調理師・調理技能士として、病院給食、学校給食、保育所給食の現場に従事



さとうゆうじ
佐藤ゆうじ
公明党 公認

令和 8 年10月25日執行
匝瑳市議会議員一般選挙

選挙公報

匝瑳市選挙管理委員会

建設的な
市議会のために
ぜひ応援ください！

- 「財源がない」は政治家が悪い！
→知恵を絞り出せ。
- 庶民（市民）が安心して通院できる
市民病院の早期開院。
- 防災拠点の要、匝瑳消防署の早期完成。
- 議員定数削減→賛成票を投じました。
恒久財源として年 1400 万円を確保。
報酬 20 年前→8% カットを 4.5% に訂正。

プロフィール

- ・第13代、15代 匝瑳市議会議長
- ・前大利根土地改良区理事
- ・消防団員・前消防組合議会議長
- ・前市監査員
- 4期 68歳



やまざき
しげあき

野栄総合支所の業務縮小を
撤回し、機能集約で充実化を

- 匝瑳市民病院の充実
野栄診療所の開設を
- 高すぎる国保税を減免し
子どもの均等割り無料化
- 中学校までの学校給食の無償化
来年度以降も継続を
- 避難所となる体育館に
エアコン設置とトイレ洋式化

米価下落の緊急対策を！
農畜産物の価格保障・所得保障を

いのち・くらしを守る市民サービス復活
くらし・平和・人権
みなさんの願いにこたえます



日本共産党

しいな
勝英

理念！情熱！機動力！
守る。つなぐ。挑戦する。
医療・福祉を守る。
地域経済をつなぐ。
農地と地域資源を活かす。
子どもたちの未来に投資する。
「住み続けられる匝瑳市」から、「選ばれる匝瑳市」へ。

- 1 医療・福祉
安心して暮らせる「ワンストップ医療」の実現
シン・匝瑳市民病院の建設と、地域医療機関
との連携強化を推進します。
- 2 財政・地域経済
地域で稼ぎ、地域で回す。強い匝瑳市へ
- 3 農業・土地活用
「農地」を地域の資産に変える
- 4 教育・子育て
子どもたちの未来に、もっと多様な学びを

【略歴】昭和 36 年 3 月生まれ／精華小・八日市場一中・横芝敬愛高・中央
医療技術専門学校卒業／診療放射線技師／平成 26 年匝瑳市議会議員初
当選（現在 3 期目）／匝瑳市議会議長／早稲田大学人間科学部人間環境科
学科在学中／陸上自衛隊予備自衛官陸曹長



とまつり
ひろし

豊かな経験を、
匝瑳の未来へ。
子安かおるの3大約束

- 1 安心・安全な街づくり
消防団員・防犯協会監事の経験を活かし、海岸地域の災害対策や、
通学路の安全確保、地域防災・防犯力の強化を推進します。
- 2 野手浜をはじめとする海岸地域の活性化
海の魅力を活かした観光振興やイベント誘致、ビーチクリーン活動などの
環境整備を進め、賑わいと交流が生まれる海岸地域を創ります。
- 3 次世代へつなぐ、子育て・青少年の育成
PTA会長・青少年相談員会長の経験の原点に、子供たちが健やかに育ち、
夢を持てる環境を整え、若者が帰ってきたくる匝瑳市を目指します。

子安かおるは
あなたの声に
向き合い、
実行します！

＜主な経歴＞
元 匝瑳市消防団長
元 野栄中学校PTA会長
元 野栄町青少年相談員会長
匝瑳市防犯協会 監事
匝瑳市消防委員会 委員



子安
かおる

福祉を
誇れるまち

石田かよのお約束

- 福祉制度の充実
高齢者福祉・児童福祉・障害（児）者福祉の充実
- 子育て支援の充実
- 子供からお年寄りまでの生涯教育・
スポーツの振興

石田かよのプロフィール

- ・元環境庁長官・元参議院議員 石本しげる 公設秘書
- ・野栄幼稚園 PTA 副会長
- ・栄小学校 PTA 副会長
- ・栄小学校 PTA 会長
- ・予算決算常任委員会 委員長
- ・文教福祉常任委員会 委員長
- ・総務常任委員会 副委員長
- ・ホームヘルパー二級取得
- 認知症とともに生きるオ
レンジの会、オレンジカ
フェ、劇団オレンジ、オレンジ
ジファームのボランティア、
□傾聴ボランティア等

匝瑳市議会議員候補石田かよへのご支援をお願いします。



石田
かよ

強く賑わう匝瑳を、
未来へつなげよう！

市民一人ひとりの声を、形にする。
暮らし・防災・健康・文化・連携——6つの柱で、匝瑳の明日をつくります。
6つのお約束

- | | |
|---|--|
| 01 安心の相談所
市民・地域の声を届け形にする相談所。
FP・民間経験で専任し、行政・団体・
企業・専門家をつなぐ橋渡し役。 | 02 暮らしやすい街づくり
医療福祉の充実、子育て支援・物価高
対策、シニアの生きがい、介護者支援、
世代間交流、学び直しを推進。 |
| 03 防災・減災・交通安全
市民と企業の防災・減災、交通安全の推進。
ハザードマップ更新と二次災害対策、
道路・樹木・土砂災害への徹底。
避難所環境と避難支援の拡充。 | 04 財政健全化
農業・畜産・水産・地元企業の振興、
ふるさと納税拡充と地域ブランド化。
事業承継・企業立地で人口減少にストップ。 |
| 05 健康で賑わう街づくり
山域講演会・ウォーキングの継続、社寺・
祭り・美術展・山域で市内回遊、
市民一人一スポーツ、がん・認知症支援。 | 06 連携の強化
近隣市町・地域団体・企業・地域
コミュニティと立場を超えて連携し、
みんなの力で未来を拓きます。 |

学歴
・八日市場第二中学校・匝瑳高校 卒業

職歴
・(株)三
・あいおいニッセイ同和損害保険(株)
・トータルサービスプランナーズネット(株)

地域活動
・匝瑳市商工会 理事
・匝瑳市商工会青年部 歴代部長
・匝瑳城郭保存活用会 代表
・匝瑳市リアル射撃協会 理事
・松山(匝瑳市)射撃場 上級指導員
・日高県まつり実行委員

資格
・CFP®(日本FP協会認定)
・1級ファイナンシャルプランニング技能士
・事業承継プランナー
・事業承継・トータルプランナー
・生命保険証券診断士
・住宅ローンアドバイザー
・年金アドバイザー

小川そういちろう 後援会事務所
〒285-2146
千葉県匝瑳市八日市場3249
TEL 090-7222-5760
sousou418@gmail.com

みんなで未来へつなげよう!!



小川
そういちろう

政策 6 つの柱

- 1 財政の立て直し
役所の無駄を丁寧に見直し、匝瑳市の財政を立て直しま
す。生まれた財源は、子育てや福祉など皆さんの暮らし
の安心へ確実に届けます。
- 2 市民病院の建て替え
旭中央病院を地域医療の核として、周辺の病院が連繫し
ていかなければなりません。匝瑳市の市民病院の早期建
て替え。
- 3 働き場所・企業誘致
匝瑳市に新しい企業を呼び込み、地元で安心して働け
る場所を増やします。若い世代がここで暮らし、活躍
できる街をつくります。
- 4 子育て支援
保育料・給食費などの軽減・無償化を。新築で住まいを建
てた場合に市から税金を。学童保育の充実で仕事と育児
の両立を応援します。
- 5 高齢者支援
高齢者の方々が健康で元気に暮らせるように、軽スポーツ・
趣味などの支援。医療・介護の連携を強化し、住み慣れた
地域でいつまでも自分らしく暮らせる環境を推進。
- 6 八重垣神社 500年祭
2030 年に迎える八重垣神社 500 年祭を壮大に挙行いたし
ます。地域の歴史と伝統文化を未来へしっかりと継承し、
文化の維持とさらなる発展に全身全霊で努めてまいります。



平山
まさとし

細かな愛情ある市政

石田勝一のプロフィール

- 千葉県立匝瑳高校卒業
- 早稲田大学第一法学部卒業
- 千葉県議会議員
(土木環境常任委員長)
- 野栄中 PTA 会長
- 匝瑳市議会議長
- 匝瑳市横芝光町消防団協議会長
- 八日水道議会議長

《取得資格》
■社会福祉施設長
■一般旅行業取引主任者
■宅地建物取引主任者
■潜水士

《趣味》
■スキューバダイビング
■読書 ■旅行

匝瑳市議会議員候補石田勝一へのご支援をお願いします。

皆様へのお約束です!!

- 1 市民病院の建替新設
- 2 キラリと光る匝瑳市づくり
- 3 子育て支援、青少年健全育成、障
害者福祉・高齢者福祉の充実
- 4 市民参加の行政改革
- 5 海岸線の保全整備
- 6 歴史・文化の尊重



石田
勝一

匝瑳市の未来をひらく3つの約束

財政再建 無駄な大借金にストップ！
病院再考 新病院の形態を変更し
生活最優先 大借金事業を見直し！
ハコモノ優先から
生活第一の政治へ！

市民のための政治へ3つの改革

- 新たな財源を創出
▶「稼ぐ力」を高める具体的施策の推進
 - 身の丈に合った病院計画
▶近隣地域との協力で建設費を大幅削減
 - 市民と現場に誠実な市政
▶現場で汗を流す人を大切にする政治
- 新病院計画の再考を
諦めません!!



かりや
しんいち

投票日

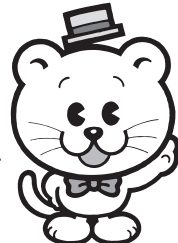
10月25日(日)
午前7時～午後6時

期日前投票

10月24日(土)まで
午前8時30分～午後8時

- ・匝瑳市役所 1 階ロビー
- ・野栄総合支所 1 階ロビー

※期日前投票は上記のいずれの投票所でも
投票できます。



投票区	投票所	住所
第一	八日市場公民館 1階市民ギャラリー	匝瑳市八日市場イ2402番地
第二	八日市場勤労青少年ホーム	匝瑳市八日市場イ2030番地
第三	旧八日市場小学校米倉分校	匝瑳市八日市場ホ2016番地
豊栄	豊栄小学校体育館	匝瑳市飯倉1847番地
須賀	須賀小学校体育館	匝瑳市高1956番地
匝瑳	旧匝瑳小学校	匝瑳市松山1122番地
豊和	豊和小学校体育館	匝瑳市大寺1492番地
吉田	吉田小学校体育館	匝瑳市吉田4020番地
飯高	飯高コミュニティセンター	匝瑳市飯高1680番地1
共興	共興小学校体育館	匝瑳市東小笹1160番地
平和	平和小学校体育館	匝瑳市平木1819番地
椿海	椿海小学校体育館	匝瑳市椿973番地
野手	野田小学校体育館	匝瑳市野手13034番地
今泉新堀	野栄総合支所 1階ロビー	匝瑳市今泉6474番地
栄	栄小学校体育館	匝瑳市栢田823番地

一人ひとりを
大切にする政治を

林あきとしが掲げる重点目標

- 1.人口減少対策・子育て支援
- 2.予防医療の推進と医療の充実
(市民病院の建て替え)
- 3.地域産業・経済の活性化
(農林水産業の所得向上・
産業用地の整備による雇
用の確保)
- 4.観光推進
- 5.安心・安全のまち
(消防署の建て替え)
- 6.均衡のとれた地域整備
- 7.環境保護と整備
- 8.介護・高齢者・障がい者福祉の充実

林あきとし プロフィール

銚子商業高等学校卒業

元 農家組合長
元 共済委員
元 消防団本部付部長
元 匝瑳高等学校 PTA 監査
元 福祉施設苦情解決第三者委員
元 匝瑳市職員

現 そうさチューリップ祭り実行委員会副委員長
現 匝瑳市文化団体協議会理事
現 野手囃子連九十九会会員
現 匝瑳市ゴルフ協会理事
現 野栄地区社会福祉協議会監事
現 保護司
現 匝瑳市議会議員



林
あきとし